

ブルメール HAT 神戸

場所: 兵庫県神戸市中央区

作成日: 2011年7月29日

更新日: (なし)



カップル向き		タイプ	☆☆	ファミリー向き
混雑	☆	混雑度		閑散
人工	☆☆☆	自然度		自然
不便		利便性	☆☆☆☆	便利
悪い		アクセス性	☆☆☆☆	良い

駐車場情報

建物の3階と4階、屋上が駐車場になっています。休日の夕方頃は出て行く車で混雑します。長ければ30分ほど出られないので、次を急いでいる方は夕方になる前に出庫してしまいましょう。

規模	大規模
空き具合: 平日	空いています。
空き具合: 休日	15時頃から混みます。
料金方式	時間制(コイン・パーキング)
入庫可能時間	8時00分から翌1時00分
料金	200円/30分
割引	1店舗で買い物すると2時間無料、映画館利用で更に3時間無料(追加)
備考	

ワンポイント・アドバイス

両隣がヤマダ電機とケーズデンキなので、ついでに電化製品を見に行くと楽しいです(駐車場にはそれぞれ入れ直す必要があります)。あと、このHAT神戸の脇浜海岸通りは休日にスピード違反の取り締まりをよくやっています。スピードの出し過ぎには気を付けてください。

紹介

google ストリート・ビュー画面はHAT神戸の脇浜海岸通りを東へ向いて走っているところです。位置的には阪神岩屋駅の南側の地区で、国道2号線から一本南へ下った道路となります。左手に見える建物がブルメールHAT神戸です。こちらの通りからでも反対側(裏側)の通りからでも駐車場へ上がることができます。



駐車場です。区画の仕切り線が引き直されたようで、この手の駐車場にしては車と車の間隔がゆったりしています。車の乗り降りや荷物の積み込みが楽になるので助かります。3階と4階の駐車場が一杯になった場合は、屋上まで上がればたいてい駐車できます。ただし、屋上は屋根がないので夏場は帰りが大変です。

2階のフロアです。このフロアには映画館(109 CINEMAS)やユニクロ、本屋などがあります。映画館はシネコンです。画像では間口が狭く見えますが、中は広くて劇場が10個もあります。劇場はバリアフリー対応で、車椅子用の椅子などが用意されています。

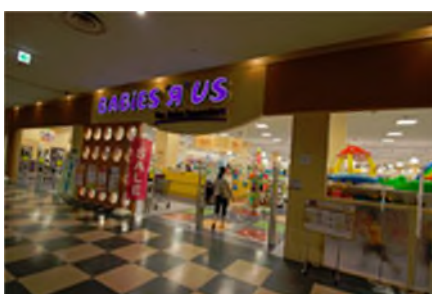


余談ですが、韓国へ行った際に日本はバリアフリーが相当進んでいることを実感しました。韓国も日本のように地下鉄が発達しているのですが、日本のように車椅子やベビーカーのまま地上と地下を行き来できませんでした。エレベーターが完備されておらず、どうしても階段を上り下りする必要がありました。日本のバリアフリーの徹底ぶりは凄いものだったのだと思い知らされました。



2階にあるユニクロです。このユニクロも売り場面積が広いので、品揃えがしっかりしています。男女ともにほとんどのカテゴリーの商品が揃っています。それと、売り場面積が広いためか商品棚の間隔が広いようで、ゆったりしていて買い物がし易いです。隣の店舗には Right-on が入っています。

同じく2階のフロアには食べもの屋さんがあります。オシャレさはないので、デートで入るには厳しいです。チェーン店系が多く、ファミリー向けとしては優秀なお店が並んでいます。画像の右端に小さく見えているのが本屋さんです。他にはドトールやサーティーワン アイスクリームがあります。



画像は1階にあるベビーザラスです。小さなお子さんがいない方にはどうでも良いお店ですが、小さなお子さんがいる方にはとても頼りになるお店です。意外なことに、神戸市内でベビーザラスはここにしかありません。宝塚と加古川にあるだけで、他はトイザラスです。上手い具合というか考えられた配置でしょうけども、隣の店舗は子供の写真を撮ってくれるスタジオアリスで、向かいの子供服の3 can 4 on(サンカンシオン)となっています。

最後の画像は1階の関西スーパーです。休日の夕方に駐車場が混んでしまうのは、この関西スーパーの存在のためだと思います。ここの関西スーパーは値段や品揃えは普通なのですが、先進的なところがいくつかあって面白いです。商品陳列棚の値札が液晶表示になっていたり、自分でピツピツと会計をするセルフ・レジがあったりします。私はこのお店で初めてセルフ・レジなるものを見ました。初めてやった時は楽しかったのですが、上手いかないことがあって「いっっ！」ってなったのを憶えています。この関西スーパーの向かいがドラッグ セガミで、その隣がマクドナルドになっています。



地図

ブルメール HAT 神戸の地図です。



公式サイト

種別	公式
サイト名	Blumer HAT KOBE
運営者	ららぽーとマネジメント株式会社
URL	http://www.blumer.jp/hatkobe/pc/
補足	

あとがき

昔は全く行かなかったのですが、子供ができてから行くようになりました。子育て世代をターゲット客層にしているので子連れの人が多いですし、事実、子育て世代にとってはかなり便利です。おしめ(ベビーザラス)から牛乳(関西スーパー)までワンストップで揃ってしまいます。一時期、私は毎週のように通っていました。ジャンキーになってしまうほどの便利さがありました。

更新履歴

更新日	更新内容
2011年7月29日	新規作成